

1. エリアマネジメントでの取り組み内容

(第4回委員会資料より)

南越駅周辺で目指すまちづくり

フォレストシティ

- ・ 緑あふれる景観軸の形成
- ・ 自然と歴史・文化を感じる風景の継承
- ・ 営農継続農地の確保
- ・ 土地利用ゾーニングにあった土地利用の実現 など

越前市版スマートシティ

- ・ エネルギーマネジメントシステムの導入
- ・ 最先端技術を活用した安全・安心の確保
- ・ 全ての産業のスマート化・越前市の拠点づくり など

エリアマネジメント組織で取り組むべき内容

土地所有者意向を踏まえた土地利用の調整

- ・ 都市的土地利用による土地の譲渡・賃貸・共同化や営農継続など、土地利用意向を踏まえた土地の集約化や土地活用等の調整

民間事業者の誘致の戦略的な実施

- ・ 土地利用を進める民間事業者へのプロモーション活動

継続的な土地利用の誘導とガイドラインの運用

- ・ 建物配置や緑地、駐車場等オープンスペース配置に係る敷地間の調整、誘導。ガイドラインの運用、管理
- ・ 土地所有者の意向の変化に対応した土地利用の誘導

街の安全確保、維持管理の実施での一元化

- ・ 安全安心の確保やにぎわい創出等の活動
- ・ 公共施設や供給処理施設等の維持管理・運営

エリアマネジメント組織組成の検討

- ・ 組織の業務内容、構成員とそれぞれの役割、組織スキームの検討
- ・ 土地所有者（地権者代表）と越前市による検討

2. エリアマネジメント組織の業務の想定

◆土地利用調整に関連した取り組み

- \* 土地所有者の調整（土地利用ニーズ把握、土地集約、貸借窓口、農地継続等）
- \* 立地予定事業者の誘導（土地の確保・取得の調整、計画調整、関係機関調整等）

◆施設管理運営に関連した取り組み

- \* 公共施設、公益施設等の管理運営（公共駐車場、公共緑地等の管理受託）
- \* 立地事業者の公的施設（駐車場や緑地など）や、都市サービス施設（地産地消型エネルギー利用、コミュニティプラント、セキュリティ等施設）の一括管理

◆開発プロモーション

- \* 民間事業者の誘致等（エンドユーザーに向けたプロモーション活動等）

◆その他の取り組み

- \* 来街者の呼び込み、来街者との交流促進などにぎわいの創出活動

・ まちづくりの初期から成熟期を迎える段階へと進むなか、エリアマネジメント組織の業務の役割や業務内容も変化



3. エリアマネジメントの担い手の想定

◆まちづくりの中心プレーヤー

- ・ 土地所有者（まちづくり協議会）
- ・ 開発事業者、進出事業者

◆中心プレーヤーの支援組織

- ・ 越前市、福井県、周辺市町村
- ・ 観光協会、DMO等関連団体、道の駅事業者
- ・ JA、商工会議所（伝統産業等）、地元金融機関等
- ・ 仁愛大学、市民団体（NPO等）、周辺住民等

留意点

- まちの成長に合わせ、進化するエリアマネジメント組織の設立が必要
- 「まち育て」から「管理・運営」、「維持・発展」までを担える実行力のある事務局機能の確立
  - ➡ 初期段階は、まちづくりのプロによる手助け
- まちの成長とともに担い手（エリアマネジメント組織）も成長し、最終的には自立を目指す

4. エリアマネジメント組織の組成に向けて

◆組織組成スキームの想定

- ・ エリアマネジメント組織の構成と、費用負担にかかる関係者との関係について、組織組成スキームを想定し整理すると、右上図のとおり。

◆組織組成に向けた展開

- ・ エリアマネジメントを進める組織づくりとその展開に向けた要点を、段階ごとに整理。準備組織の組織イメージは右下図のとおり。

